うし

濤音

青空文庫

お冠船に帆をおろすさわぎはやんで、
はやお主加那志前（しゆがなしいめへ）　お迎へか。
あれ楽（がく）の音がかすかに微かに浮んでくる
どれ黒髪□□梳さなをさう。

黄金三つ星てり渡る北京（フイキン）の都。
そこからおす唐　按司すゑ、
まばゆいばかりの尊いみ姿を
今日こそは妾もをがみにいきます。

島には雲わき燕がすぢかひに飛ぶ。
鴛鴦のやうなお冠船はふわふわと
湾内にねむつて濃い夢をむさぼる。
森には福木　黄いなる花さく。

お冠船をどりの日はいつごろか。
うしイは夜もすがら胸にゑがいた。
あてやかな若按司が紅（べに）ゝゆる振袖を、
または女躍　役者かこまやかな足どりを

青空文庫情報

底本：「沖縄文学全集　第1巻　詩※［#ローマ数字1、1-13-21］」国書刊行会
　　1991（平成3）年6月6日第1刷
底本の親本：「沖縄毎日新聞」
　　1912（明治45）年1月22日
初出：「沖縄毎日新聞」
　　1912（明治45）年1月22日
※初出時の署名は「濤韻生」です。
※「沖縄近代詩集成（※［#ローマ数字2、1-13-22］）沖縄毎日新聞（明治四十二年～大正三年）篇」法政大学沖縄文化研究所、1988（昭和63）年9月20日発行では判読不可の文字を「楽《がく》□音」「黒髪□□」「唐□按司」「福木□貴い」と□で表示していますが、底本ではそれぞれ「楽《がく》の音」「黒髪□□［#「□□」に「（不明）」の注記］」「唐　按司」「福木　黄い」となっています。
入力：坂本真一
校正：きゅうり
2019年10月28日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（https://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

うし

濤音

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/